

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

1. 軍港都市史研究IV要港部編、清文堂、2016年6月
2. 東北の近代と自由民権、日本経済評論社、2017年2月
3. 青森県史資料編近現代8日記、青森県、2017年3月
4. 山口県史史料編現代5、山口県、2017年3月

(2) 論文・分担執筆等

1. 県境を超える北信越自由民権運動の世界、地方史研究、Vol.383、pp.40-42、2016年10月
2. KAWANISHI Hidemichi, The Historical Meanings of Kyoto and Tohoku for Medievalist Hara Katsuro, Hiroshima Interdisciplinary Studies in the Humanities, Vol.14, pp.59-63, 2017.3

(3) その他の執筆

1. 書評・高島千代／田崎公司編著『自由民権(激化)の時代』, 歴史と経済, Vol.231, pp.56-58, 2016.4

(4) 研究発表・講演等

1. The Historical Meanings of Kyoto and Tohoku for Medievalist Hara Katsuro, Association of Asian Studies in Asia2016, Doshisha University
2. 東北は「周縁」か、日本社会科教育学会第66回全国研究大会、2016年11月6日

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

1. 科学研究費補助金基盤研究(C)『社共同運動の基礎的研究』(課題番号16K03048) 2016年度: 600千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

日本近現代の社会と文化、国際課題研究(言語・文化)

②大学院

総合人間学、日本文化論講義A・B、日本文化論演習A・B、特別研究指導I・II(人間文化学)、日本文化論基礎演習、研究指導IB[国際センター]、論文講読[国際センター]

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	1	6	14	0

(3) その他特筆できる教育業績

博士課程教育リーディングプログラム「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」大学院生受入

3. 大学運営

(1) 全学

大学の世界展開力(AIMS-HUプログラム)実施部会、平和科学研究センター運営委員会

(2) 部局

講座主任、分野世話教員、評価委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

国立歴史民俗博物館展示プロジェクトメンバー・共同研究員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

青森県史編さん専門委員、山口県史編さん執筆委員、広島市被爆 70 年史編修研究会会員、

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. 「中国は 2008 年四川省大地震が起きました。」錯在哪里?、日語偏誤与日語教学研究、Vol.1、pp.151-154、2016.5
2. お国ことば生活誌、福山市史 原始から現代まで、pp.334-339、2017.3.1

(3) その他の執筆

1. 書評 池田理知子・五十嵐紀子(編)『よくわかるヘルスコミュニケーション』、日本コミュニケーション学会 九州支部ニューズレターVol.28、pp.10-11、2017.1.20

(4) 研究発表・講演等

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

1. 科学研究費補助金基盤研究(C)『3D カメラを活用した医療コミュニケーションの記述的研究とその応用』(課題番号 26257012) 2016 年度: 1, 361 千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

現代日本語概説、現代語演習I、日本語学特別演習C・D、卒業論文指導A・B

②大学院

総合人間学、言語文化論講義A・B、言語文化論演習A・B、特別研究指導 I・II (人間文化学)、研究指導 IB[国際センター]

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	8	3	3

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

情報セキュリティ委員会

(2) 部局

研究科長補佐(広報・社会連携担当)、広報・連携委員会委員長、情報セキュリティ組織委員会委員長、情報企画室室長

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

日本コミュニケーション学会理事・事務局長、日本語誤用と日本語教育研究会理事、日本ヘルスコミュニケーション学会運営委員、西日本言語学会運営委員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

福山市史刊行委員会専門委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

- 『商学討究 67(1)』(翻訳) 蘇瑤崇:「占領」という視点から台湾の戦後の問題と二二八事件を論じる、2016年3月
- 「台湾山地原住民的土地與生活的圈地圈生運動: 日本殖民國家一資本下的人群分類與『理蕃』官大偉編『民族、地理與發展: 人地關係研究的跨學科交會(順益台灣原住民博物館二十週年紀念叢書)』台北: 順益台灣原住民博物館、2017年1月

(2) 論文・分担執筆等

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

- コメント: 郭雲萍「被沈沒的民族——泰雅族 Qara 部落的遷移流轉」、台湾史研究会・台湾歴史学会共催シンポジウム、2016年8月27日、関西大学

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

- 科学研究費補助金基盤研究(C)『台湾先住民族の「民族」自治: 中国と周辺領域における脱植民化』(課題番号 26503018) 2016年度: 700千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

東南アジア植民地文書解析学 A・B・C・D、アジア史、卒業論文指導 A・B、人文学概説

②大学院

人間文化学Ⅱ(歴史文化論)

歴史文化論講義 A・B、歴史文化論演習 A・B、特別研究指導Ⅰ・Ⅱ(人間文化学)、歴史文化論応用演習

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	0	8	0

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

(2) 部局

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

『Hiroshima Interdisciplinary Studies in the Humanities』14号責任編集者

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

- 中村平、〈隣人〉との出会いと語り—旅する人文学—、広島大学公開講座「台湾先住民との出会い」、2016.11.12、広島市まちづくり交流プラザ

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等
- (5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

1. 科学研究費補助金基盤研究(C)『「少女小説」の受容とコロニアリズムの関係をめぐる日露比較研究』(課題番号 26370429) 2016 年度:1, 000 千円

- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

近代文学研究法

②大学院

総合人間学、人間文化学V(表象文化論)、表象文化論講義A・B、表象文化論演習A・B、特別研究指導 I(人間文化学)、研究指導 IB[国際センター]、論文講読[国際センター]

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	5	11	0

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学

図書館資料選定会議 人文・社会科学系専門部会、新広報誌編集会議、「HU-plus」編集会議、

- (2) 部局

就学相談室室員

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員

- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(財)広島市文化財団市民文芸作品募集事業の審査員

- (3) 国際・国内学術大会主催

- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 溝渕園子、＜隣人＞との出会いと語らい-旅する人文学-、広島大学公開講座「未知との遭遇『おろしや国酔夢譚』を読む」、2016.11.19、広島市まちづくり交流プラザ

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等

1. Die Rezeptionsgeschichte des Personbegriffs in der Moderne Japans, Deutsches Jahrbuch Philosophie 8 : Michael Quante (Hg.) Geschichte - Gesellschaft - Geltung, pp.241-255, 2016.11.15

- (3) その他の執筆

- (4) 研究発表・講演等

1. 「人位」から「人格」へ、第22回広島大学応用倫理学プロジェクト研究センター例会、2017年3月15日、広島大学

- (5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

教養ゼミ、哲学概論 I・II、西洋近世哲学演習 A・B・C・D、西洋近現代哲学特別演習 A・B・C・D、卒業論文指導A・B

②大学院

応用倫理・哲学研究、西洋現代哲学文献研究 A・B、西洋近世哲学演習 A、西洋近世実践哲学研究 A、特別研究指導 I・II (思想文化学)

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	0	2	3

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学

教務委員会(大学院課程会議、学士課程会議)、入試委員会(入学センター会議)、入学者成績追跡調査委員会、人文社会系評価指標検討 WG、人文社会系学術雑誌選定のための作業部会、入試委員会

- (2) 部局

副研究科長(教育担当)、分野世話教員、評価委員会

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員

広島哲学会常任理事

- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

- (3) 国際・国内学術大会主催

- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等

1. Commentarium Tertium in 'Sibi Scribere', 比較論理学研究 Vol.14, pp.1-6, 2017.3.25

- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等
- (5) 外部資金の獲得(代表者のみ)
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

哲学史基礎演習(ギリシア語)、哲学史基礎演習(ラテン語)、西洋古代哲学史、西洋中世哲学史、西洋古代中世哲学研究、科学哲学・科学思想史、古代哲学史基礎演習、中世哲学史基礎演習、西洋古代中世哲学演習Ⅰ・Ⅱ、西洋哲学特別演習A・B・C・D、卒業論文指導A・B

②大学院

思想文化研究A、西洋古代哲学研究、西洋古代哲学演習A・B、西洋古代中世哲学演習A・B、特別研究指導Ⅰ・Ⅱ(思想文化学)

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	0	6	3

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学
- (2) 部局

情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員
- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員
- (3) 国際・国内学術大会主催
- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等

1. チュービンゲン期におけるヘーゲルの自然主義的な徳倫理—アカデミー版ヘーゲル全集・第一巻・Text 16 より—、広島大学西洋哲学研究会、2016年7月23日、広島大学東千田キャンパス

- (5) 外部資金の獲得(代表者のみ)
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

西洋哲学入門、西洋近世哲学史、近世哲学基礎演習、西洋近現代哲学演習 A・B、西洋近現代哲学特別演習 A・B・C・D、卒業論文指導A・B

②大学院

応用倫理・哲学研究、西洋現代哲学演習 A・B、特別研究指導 I・II (思想文化学)

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	0	4	1

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学
- (2) 部局

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員

日本ヘーゲル学会理事、日本ヘーゲル学会企画委員、広島哲学会理事、

- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

- (3) 国際・国内学術大会主催

- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 「哲学・倫理学を通して物の見方を考えてみよう—あなたは西洋タイプ、それとも日本タイプ？」、リテラ「21世紀の人文科学」講座2016、「西洋的な物の見方とは？」、2016.12.3、まちづくり市民交流プラザ
2. 文学研究科FD「人文科学の方法とその教育」、ヘーゲル研究から見る哲学におけるテキスト編集の意義、2017.1.17

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

1. *Vyākaraṇaparipṛcchā (Proceedings of the Vyākaraṇa Section of the 16th World Sanskrit Conference)*, DK Publishers Distributors Pvt. Ltd., 2016.9

(2) 論文・分担執筆等

1. Bhartṛhari on A 3.2.60 *tyadādiṣu dṛśo 'nālocane kañ ca*, *Vyākaraṇaparipṛcchā*, pp.237-264, 2010.6.9

On *śabdatattva*, 哲学 Vol.68, pp.15-28, 2016.7.31

2. シャーンタラクシタとカマラシーラの VP 1.1 解釈, インド論理学研究 Vol.9, pp.11-44, 2016.11.30

Vākyapadīya「<能成者>詳解」(Sādhanasamuddeśa)の研究－VP 3.7.87-89, 比較論理学研究, Vol.14, pp.21.-55, 2017.3.25

3. Two Truths Theory: What is *vyavahāra*? Language as a Pointer to the Truth, *Journal of Indian Philosophy*, pp.1-21, 2017.3 (DOI 10.1007/s10781-017-9314-6)

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. インド言語哲学原典『ヴァーキャパディーヤ』冒頭詩節をどう読むか, 広島哲学会第67回学術発表大会, 2016年11月5日, 広島大学

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

1. 科学研究費補助金基盤研究(C)『パーニニ文法学の視座からのディグナーガ言語理論アポーハ論原像の再構築』(課題番号 16K02168) 2016年度:1,400 千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

教養ゼミ、サンスクリット語入門、インド哲学概説、仏教学概説、サンスクリット語基礎演習、インド思想基礎文献演習A・B、インド思想文献演習A・B・C・D、インド哲学・仏教学特別演習A・B・C・D、卒業論文指導A・B

②大学院

思想文化研究A、インド哲学研究、インド哲学史講義、インド哲学演習A・B、インド哲学史演習A・B、インド哲学仏教学総合演習A・B、インド哲学・仏教学大学院基礎演習A・B(サンスクリット)、特別研究指導I・II (思想文化学)、研究指導IB[国際センター]、論文講読[国際センター]

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	1	4	2

(3) その他特筆できる教育業績

日本学術振興会特別研究員受入 2名

3. 大学運営

(1) 全学

(2) 部局

講座主任, 分野世話教員, 評価委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員,

国際サンスクリット学会東南アジア・東アジア地区理事

日本印度学仏教学会理事

日本佛教学会理事

インド思想史学会理事

広島哲学会会長

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 高校生対象公開講座「高校生のためのインド哲学・仏教学入門」(サテライトキャンパスひろしま(広島県民文化センター))

2. 教員免許状更新講習(【選択】哲学の世界)

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

1. 『ツォンカパの思想と文学—縁起讃を読む—』平楽寺書店、2016年

(2) 論文・分担執筆等

1. チベット仏教における論理学・認識論の宗教的意義, 哲学 Vol.68, pp.57-70, 2016.7.30
2. Rten 'brel bstod pa'i skor dpyod pa, Rje tsong kha pa zhib 'jug, Rje tsong kha pa'i rgyal spyi'i rig gzhung bgro gleng tshogs 'du skabs dang po'i dpyad rtsom phyogs bsgrigs, pp.208-215, 2016
3. チャンキヤ・ロールペードルジェ『知見の歌』研究序説, 比較論理学研究, 14号, pp.57-pp.68, 2017

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. ツォンカパの人間観, 日本佛教学会 2016 年度学術大会(第 86 回大会), 2016 年 9 月 6 日, 相愛大学
2. The Purpose of Poetry in Classical Tibetan Literature, The 14th Seminar of the International Association for Tibetan Studies, 2016.6.19, The University of Bergen
3. チベット古典文学の再創造, チベット文明のレジリエンス「チベット・ヒマラヤ文明の史的展開の学術的研究」研究班・公開シンポジウム, 2016 年 9 月 17 日
4. ツォンカパの〈否定対象〉論, 広島哲学会第 67 回学術発表大会, 2016 年 11 月 6 日, 広島大学

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

1. 科学研究費補助金若手研究(B)『チベットの中観思想と文学の総合的研究』(課題番号 16K16695)
2016 年度: 800 千円

(6) その他特筆できる研究業績

日本印度学仏教学会賞, 日本印度学仏教学会, 2016 年 9 月 3 日

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

インド哲学・仏教学入門、インド哲学・仏教学基礎演習A・B、インド哲学・仏教学演習A・B・C・D
仏教思想基礎文献演習A・B、インド哲学・仏教学特別演習 A・B・C・D 卒業論文指導A・B

②大学院

思想文化研究 A、仏教学研究、仏教思想史研究、仏教思想史講義 A・B、インド哲学仏教学総合演習 A・B、特別研究指導 I・II (思想文化学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	3	2	1

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

(2) 部局

情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員
- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員
- (3) 国際・国内学術大会主催
- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

1.『高等学校公民科 倫理』執筆代表、第一学習社 2017.3.31

(2) 論文・分担執筆等

1.「第3回 見てわかる！道徳」監修(執筆)『どうとくのひろば』No.16 pp.10-11 2017.1. 31 日本文教出版

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

1.科学研究費補助金基盤研究(B)『「平和」理論の構築－「和解」概念に着目した応用倫理的アプローチ』(課題番号 15H03153) 2016 年度: 4,000 千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

教養ゼミ、倫理学概論、倫理学特講、応用倫理学演習 A・B・C・D、卒業論文指導A・B

②大学院

応用倫理・哲学研究、応用倫理学基礎演習 A・B、応用倫理学文献研究 A・B、特別研究指導 I・II (思想文化学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	0	4	1

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

女性研究活動委員会

(2) 部局

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

中央教育審議会専門委員、

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

広島県公益認定等審議会委員、岡山県人権政策審議会委員、

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. ヘルマン・コーヘンの宗教哲学における「共同人」、広島大学大学院文学研究科論集 Vol.76、pp.1-16、2016.12.25

2. 記紀の天地創造―「天地初発之時」の解釈をめぐって―、HABITUS Vo.21、pp.59-72、2017.3.20

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

生命倫理、倫理思想史基礎演習A、倫理学特別演習A・B・C・D、卒業論文指導A・B、哲学の世界[教養教育]

②大学院

応用倫理・哲学研究、倫理学基礎演習 A・B、応用倫理学方法論研究 A・B、倫理思想史基礎演習 A・B、倫理思想史文献研究 A・B、特別研究指導 I・II (思想文化学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	2	1	2

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

研究倫理教育会議

(2) 部局

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(財)放射線影響研究所利益相反防止委員会委員・倫理審査委員会委員、

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 広島大学公開講座2016 「芸術と老年」―翁文化から学ぶ古い像― (2016.7.2 於広島県民文化センター) スーパー・サイエンス・ハイスクール「倫理と科学」講演:「脳科学はどこまで人間の心に接近できるか?―心脳同一説の検討―」(2016.9.23 於広島大学付属高等学校)

2. 第183回メンタルケア・スペシャリスト養成講座講師(「生命倫理」)(2016.10.22 於広島国際会議場) 韓国慶熙大学院生との古い研究交流(2016.12.22 於広島大学文学研究科A651)

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. Yoshinori ETO, Shinichiro Nishi's Thought: The Particular as Universal, *Hiroshima interdisciplinary studies in the humanities*, Vol.14, pp.17-26, 2016.12, 査読有

2. 衛藤吉則「幸福と感情を考えるための一つの理論枠組みとしての「特殊即普遍のパラダイム」」『倫理学研究』第24号, pp.9-19, 2017年3月, 査読有

3. 衛藤吉則「シュタイナー教育思想の哲学的基盤(4)－「精神」と「自由」の獲得に向けたヘーゲルの認識論(後半)」『HABITUS』(西日本応用倫理学研究会), Vol.21, pp.17-26, 2017年3月, 査読無

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. シンポジウム「学習指導要領一部改正に伴う『特別の教科 道徳』に向けて」、学校と道徳教育(SAME)研究会, 2016年8月2日, 広島大学

2. 幸福と感情を考えるための一つの理論枠組みとしての「特殊即普遍」のパラダイム, 広島大学・高麗大学共同国際学術大会, 2016年11月25日, 高麗大学哲学研究所

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

1. 科学研究費補助金基盤研究(C)『シュタイナー教育の今日的意義－能力概念に基づく国際調査』(課題番号 25381028) 2016年度: 1,000千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

倫理学入門、倫理学基礎演習(ドイツ語)、倫理思想史概説、倫理思想史基礎演習 B・C・D、卒業論文指導A・B

②大学院

応用倫理・哲学研究、倫理思想史基礎演習A・B、倫理思想史文献研究A・B、応用倫理思想基礎演習A・B、応用倫理思想文献研究A・B、特別研究指導 I・II (思想文化学)、哲学概論 I [法学部夜間主コース]

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	1	7	3

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

平成28年度スーパーサイエンスハイスクール(広島大学附属高等学校)運営指導委員会

(2) 部局

分野世話教員、情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

西日本応用倫理学研究会理事

広島哲学会常任理事

学校と道德教育(SAME)研究会代表補佐

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

学校と道德教育(SAME)研究会、2016.8、2016.11

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 衛藤吉則、「哲学・倫理学を通して物の見方を考えてみよう-あなたは西洋タイプ、それとも日本タイプ?」、リテラ「21世紀の人文科学」講座2016、「日本的な物の見方とは?」、2016.12.3、まちづくり市民交流プラザ

2. 衛藤吉則「日本倫理思想-和のこころ」2016.10.27、FM東広島(東広島市)

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. 『淮南萬畢術』拾遺（1）、東洋古典学研究 Vol. 41、pp. 115-132、2016. 5、査読無
2. 『淮南萬畢術』拾遺（2）、東洋古典学研究 Vol. 42、pp. 41-58、2016. 10、査読無
3. 天羽生岐城について、懐徳堂研究、Vol. 8、pp. 3-18、2017. 2. 28、査読無

(3) その他の執筆

1. 進化する『老子』（書評・谷中信一『『老子』経典化過程の研究』）、東方、Vol 427、pp. 34-37、2016. 9

(4) 研究発表・講演等

1. 藤沢東咳と高橋赤水、東アジア文化交流学会、2016年5月7日、関西大学（大阪府）
2. 『淮南萬畢術』研究序説、第十届漢代文學與思想學術研討會、2016年11月27日、政治大學（中華民國臺北市）
3. 岡本韋庵のアジア観、泊園書院シンポジウム、2016年10月30日、関西大学（大阪府）

(5) 外部資金の獲得（代表者のみ）

1. 科学研究費補助金基盤研究（C）『古代中国における呪術系医療文化の基礎的研究』（課題番号 15K02033） 2016年度： 400千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

教養ゼミ、中国思想文化学入門、漢文基礎、中国古代中世思想文献演習A・B・C・D、中国思想文化学特別演習A・B・C・D、卒業論文指導A・B、哲学の世界[教養教育]

②大学院

思想文化研究 B、特別研究指導 I・II（思想文化学）、中国古代中世思想文献研究 A・B・C・D、中国思想学専題講義、中国思想文化学研究法 A・B・C・D

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	0	4	1

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

臨床研究倫理審査委員会

(2) 部局

分野世話教員、教務委員会副委員長、内海文化研究施設副施設長

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

日本道教学会理事(2016年度)

出土資料学会理事(2016年度)

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 有馬卓也、広島大学説明会、2016.7.18、アクロス福岡

2. 有馬卓也、高校訪問模擬授業、2016.7.6、安古市高校

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
 - 1. 市來津由彦、朱熹『朱文公文集』跋文訳注稿（十八）、東洋古典学研究、第41集、pp. 161-180、2016年5月、査読無.
 - 1. 市來津由彦、朱熹『朱文公文集』跋文訳注稿（十九）、東洋古典学研究、第42集、pp. 99-116、2016年10月、査読無.
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等
- (5) 外部資金の獲得(代表者のみ)
 - 1. 科学研究費補助金基盤研究(C)『東アジア近世儒学思想における評価基準としての「二程子」像の総合的研究』(課題番号 25370046) 2016年度：500千円
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当
 - ①学部
 - 中国文化概説、諸子学文献B、中国近世思想文献演習A・B・C・D、中国思想文化学特別演習A・B・C・D、卒業論文指導A・B
 - ②大学院
 - 思想文化研究B、特別研究指導I・II(思想文化学)、中国近世思想文献研究A・B・C・D、東アジア思想文化交流論、中国思想文化学研究法A・B・C・D
- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	1	3	1

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学
 - 評価委員会
- (2) 部局

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員
- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員
- (3) 国際・国内学術大会主催
- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. 礼記注疏訳注稿(四)一郷飲酒義第四十五(一)一、東洋古典学研究 Vol.41、pp.133-160、2016.5.31
『礼記』の冠義以下六篇について、東洋古典学研究 Vol.41、pp.49-64、2016.5.31
2. 漢初の暦の暦元について、中国研究集刊 Vol.62、pp.1-12、2016.6.30、査読有
3. 礼記注疏訳注稿(五)一郷飲酒義第四十五(二)一、東洋古典学研究 Vol.42、pp.59-97、2016

(3) その他の執筆

1. 書評: 谷中信一著『『老子』経典化過程の研究』、国文目白 Voi.56、2017.2

(4) 研究発表・講演等

1. 幸福と感情—『性自命出』と『五行』を手がかりに、感情と幸福(広島大・高麗大共同国際学術大会)、2016年11月25日、高麗大学校(韓国・ソウル)
2. 新出土資料と漢初の暦、戦国秦漢出土資料的辨疑方法之探索、2016年8月23日、台湾中央研究院中国文哲研究所(台湾・台北)
3. 孟子「性」義小考—以『孟子・告子上』第三章爲綫索—、「離詞、辨言、聞道—古典研究再出發」国際研討会、2016年6月11日、台湾中央研究院中国文哲研究所(台湾・台北)
4. 『荀子』礼論篇、《荀子》英譯工作坊: 新材料與新契機、2016年6月10日、台湾中央研究院中国文哲研究所(台湾・台北)
5. 郭店楚簡<性自命出>再考、2016年4月21日、台湾大学哲学系(台湾・台北)
6. 重構孟子性論的嘗試、当代中国哲学中的論争—回顧与展望、2016年4月23日、(台湾)東海大学哲学系(台湾・台北)
7. 重考五行篇的思考、東西方哲学之会通: 以儒学為对象的当代哲学、2016年4月24日、中国人民大学国学院、台湾大学哲学系(台湾・台北)
8. 五行篇與孟子、台湾大学哲学系、2016年4月25日

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

1. 科学研究費補助金基盤研究(C)『礼学形成史資料としての兩戴記の基礎的研究』(課題番号 26370044) 2016年度: 500千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

① 学部

中国思想史概説、諸子学文献A、中国哲学思想文献演習A・B・C・D、中国思想文化学特別演習A・B・C・D、卒業論文指導A・B、東洋の思想[教養教育]

② 大学院

思想文化研究 B、特別研究指導 I・II(思想文化学)、諸子学文献研究 A・B・C・D、中国思想文化学出土文献講義、中国思想文化学研究法 A・B・C・D

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	1	1	0

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

図書館資料選定会議 人文・社会科学系専門部会

(2) 部局

広報・社会連携委員会、情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

国立歴史民俗博物館共同研究員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

1. 感情と幸福(広島大・高麗大共同国際学術大会)、於韓国・ソウル・高麗大学校

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

1. 監修『福山市史 原始から現代まで』福山市、2017年3月

(2) 論文・分担執筆等

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. インドネシア教育大学特別講演「日本のムラ社会—中国社会との比較から—」2016年9月

2. 瀧井一博班研究会発表「近代日本の農村経済組織化と村落—発展類型論の視角から—」2016年9月(於宮城県吉野作造記念館)

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

① 学部

教養ゼミ、日本史学入門、日本近代研究B・D、日本社会システム史論A・B、日本史実習A・B、地域史特別演習A・B、日本史基礎、卒業論文指導A・B、

② 大学院

文化交流—日本と世界—、日本地域文献資料実習、日本地域史研究実習、日本近代資料解析論 B、日本近代社会文化研究 A、特別研究指導 I・II(歴史文化学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	1	0	3	4	13

(3) その他特筆できる教育業績

博士課程教育リーディングプログラム「放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム」大学院生受入

3. 大学運営

(1) 全学

大学の世界展開力(PEACEプログラム)実施部会、人文社会系学術雑誌選定のための作業部会、北京研究センター運営委員会

(2) 部局

情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

国際日本文化研究センター共同研究員、広島史学研究会理事、明治維新史学会副会長

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

広島市公文書館運営委員会委員、福山市史刊行委員会刊行委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 勝部真人、ムラ社会は“悪”なのか?! -「ムラの日本史」= 中国との対比のなかで-、広島大学大学院

2. 文学研究科第14回「文藝学校」講演会、2016.7.18、本の学校・今井書店グループ

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
 1. 勝部真人他監修『福山市史 原始から現代まで』（福山市、平成29. 3）
 2. 第4章「近世総論」（pp. 176～181）、「鞆の浦の賑わい」（pp. 190～193）
- (4) 研究発表・講演等
- (5) 外部資金の獲得（代表者のみ）
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

日本史学入門、日本近世研究A・B・C・D、日本史実習A・B、文字資料解析学A・B、卒業論文指導A・B、平和を考える[教養教育]、歴史学の世界[教養教育]

②大学院

文化交流—日本と世界—、日本地域文献資料実習、日本地域史研究実習、日本近世資料解析論 A、日本近世社会文化研究 B、特別研究指導 I・II（歴史文化学）

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	3	0	7	4

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

教養教育部会・評価・改善・企画部門会議、高等教育研究開発センター運営委員会

(2) 部局

分野世話教員

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

総合地球環境学研究所共同研究員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

尾道市史編集委員会委員長、尾道市史編さん委員会委員、尾道市史編集委員会専門部会(近世)委員、福山市史刊行委員会刊行委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. 豊臣政権の次夫・次馬・次飛脚・次船制について、内海文化研究紀要、45、pp.1-24、2017年3月、
査読無

2. 本多博之、中世総論、『福山市史 原始から現代まで』第四章中世 pp.126-131、2017年3月、査読無

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. 本多博之、天下統一とシルバーラッシュ、第5回石見銀山研究会、2016年7月16日、島根県立男女
共同参画センターあすてらす(広島県)

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

日本史学入門、日本中世研究A・B・C・D、日本史実習A・B、地域文化財演習A・B、卒業論文指導A・B

②大学院

文化交流—日本と世界—、日本地域文献資料実習、日本地域史研究実習、日本中世資料解析論 B、日
本中世社会文化研究 A、特別研究指導 I・II (歴史文化学)、博物館教育論[総合博物館]

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	3	4	7	9

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

公開講座のあり方検討ワーキンググループ

(2) 部局

広報・社会連携委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

国文学研究資料館古典籍共同研究事業センター拠点連携委員会委員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

福山市史刊行委員会専門委員、尾道市史編集委員会専門部会(中世)部会長、福岡市史編集委員会
中世専門部会専門委員、島根県教育委員会島根県古代文化センター客員研究員、東広島市文化財
保護審議会委員、山口県教育委員会中世城館遺跡総合調査指導委員、広島県立歴史博物館草戸千
軒町遺跡出土遺物整理指導委員会指導委員

(3) 国際・国内学術大会主催

1. 広島大学文学研究科附属内海文化研究施設、第 37 回季例会・公開講演会、「平清盛の「平家納経」寄進とその後の展開—経巻の見返絵と願文の関わりを中心に—」

講師: 県立広島大学名誉教授 松井輝昭

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 本多博之、東寺百合文書の成立とその史料的价值、広島大学講座「地域アカデミー2016」、2016.11.13、広島県立図書館

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
 1. 中国の憲法制定事業と日本、水羽信男編『アジアから考える』(有志舎)、pp.154-173、2017.3.30
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等
 1. 中国的憲法制定与日本: 围绕《五五憲草》、金子肇、“近代中国与東亜—新史料与新視点”學術研討会、2016年11月19日、通常、中国語、浙江工商大学東方語言文化学院、中国・杭州
- (5) 外部資金の獲得(代表者のみ)
 1. 科学研究費補助金基盤研究(C)『近現代中国における国家、税政と同業団体』(課題番号 16K03087) 2016年度: 900千円
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当
 - ①学部

中国経済史研究 A・B、中国経済史史料解析学A・B・C・D、卒業論文指導A・B、歴史学の世界[教養教育]
 - ②大学院

文化交流—日本と世界—、東アジア地域史研究A、中国政治社会史史料講義 B、中国档案史料研究A・B、特別研究指導 I・II (歴史文化学)
- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	1	0	3	3

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学

G.ecbo プログラム運営委員会、文書館運営委員会
- (2) 部局

分野世話教員、就学相談室室員、情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員

広島史学研究会理事、中国四国歴史学地理学協会評議員、日本歴史学協会学会会員推薦委員
- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員
- (3) 国際・国内学術大会主催
- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. 近現代ベトナムへの日本人の関与、水羽 信男(編)『アジアから考える—日本人が「アジアの世紀」を生きるために』有志舎、pp.252-270、2017.3

2. ヴェトナム黎朝聖宗の明律受容に関する初歩的考察、史学研究 Vol.293、pp.26-46、2016.9、査読有

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. いつ『国朝刑律』最終官版は編纂されたか？(ヴェトナム語)、第五回国際ヴェトナム学学会、2016年12月16日、第五回国際ヴェトナム学学会組織委員会(ハノイ)

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

科学研究費補助金基盤研究(B)(海外)『再考・清化(タインホア)集団』(課題番号 24401029) 2016年度:2,700千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

教養ゼミ、東南アジア地域システム研究A・B、アジア文化史文書解析学A・B・C・D、卒業論文指導A・B、歴史学の世界[教養教育](第1～第5回)、海外フィールドスタディ(1コマのみ 第4回「訪問国の歴史」)

②大学院

文化交流—日本と世界—、アジア歴史文化論A、アジア社会史史料研究A・B、東南アジア歴史社会論B、特別研究指導I・II(歴史文化学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	2	0	4

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

大学の世界展開力強化事業(PEACEプログラム)実施部会

(2) 部局

講座主任、評価委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

(平成 28 年 10 月 1 日着任)

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. モンゴル帝国勃興の鍵に迫る一冊:白石典之編『チンギス・カンとその時代』、東方東方 Vol. 423、pp. 24-28、2016. 5. 5

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. Did Mongolian Language Affect Chinese Language? Focusing on the “Literal Translation Style” Used in Translating Mongolian Documents into Chinese =under Mongol Rule, Intralingual Translation, Diglossia and the Rise of Vernaculars in East Asian Classical and Premodern Cultures, 2017. 1. 20, Intralingual Translation, Diglossia and the Rise of Vernaculars in East Asian Classical and Premodern Cultures (University of Milano-Bicocca and Ecole Pratique des Hautes Etudes)

2. 蒙古諸王、道士、地方官员：蒙古时代华北社会的命令文书及其立碑意义探索、“铭刻文献所见古代法律和社会”学术研讨会、2016. 9. 24、中国政法大学法律古籍整理研究所、北京

3. 察合台之活动以及其分地：蒙古帝国与华北社会之间、中国政法大学 校级重点学科“历史文献学” 校级交叉学科“法律文献学” 课程建设系列讲座、2016. 9. 23、中国政法大学法律古籍整理研究所、北京

(5) 外部資金の獲得 (代表者のみ)

科学研究費補助金基盤研究 (C) 『文献・戦跡・遺物の総合的分析に基づくモンゴルー宋戦争の研究』(課題番号 26370826) 2016 年度: 1,600 千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

東洋史学入門、中国社会史研究 B、中国政治史文書解析学 B・D、卒業論文指導 B、歴史学の世界[教養教育]

②大学院

中国制度史史料講義 B、中国文化史史料研究 B、特別研究指導 I・II (歴史文化学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	0	2	3

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学
- (2) 部局

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

内陸アジア史学会理事・編集委員、九州・シルクロード協会事務局長(8月まで)・理事、九州史学会委員(9月まで)

- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員
- (3) 国際・国内学術大会主催
- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等

- 1. 井内太郎「青木康編著『イギリス近世・近代史と議会制統治』イギリス革命史研究会、7月23日(土)、明治学院大学。
- 2. 井内太郎「大航海時代における船上遺言書～船乗りの語りとその文化空間～」基盤(B)(代表：新井由起夫)研究成果報告、8月21日(日) 小田原商工会議所(神奈川県)。
- 3. 井内太郎「オックスフォード ブリテン諸島の歴史 第6・7巻の狙いと意義」イギリス史研究会、12月17日(日)明治学院大学(東京都)。

- (5) 外部資金の獲得 (代表者のみ)
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

世界システム論研究、ヨーロッパ社会経済史文書解析学A、ヨーロッパ政治文化論史料演習A・B、ヨーロッパ史総合演習C・D、卒業論文指導A・B

②大学院

文化交流—日本と世界—、欧米社会経済史文書研究 A、ヨーロッパ行財政史文書解析学 A・B、特別研究指導 I・II (歴史文化学)、

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	0	2	8

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学

グローバルキャリアデザインセンター会議、学生生活委員会(学生生活会議)、人材育成推進室・FD部会、広島大学男女共同参画推進委員会、ハラスメント対策委員会、アクセシビリティセンター会議

- (2) 部局

研究科長補佐(就学相談担当)、就学相談室室長、分野世話教員

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員

広島史学研究会理事長

広島西洋史学研究会会長

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

中国四国歴史学地理学協会大会 岡山大学 6月 25 日(土) 26 日(日)

広島西洋史学研究会大会 8月 11 日～13 日「良寛荘」(岡山県)

広島史学研究会大会 10月 29～30 日 広島大学

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等

1. コンスアリア祭-戦車競技の豊穰呪術的機能とローマ国家の起源-、平成 28 年度広島西洋史学研究会大会、2016 年 8 月 11 日、広島西洋史学研究会

- (5) 外部資金の獲得（代表者のみ）

科学研究費補助金基盤研究（C）『古代ギリシア・ローマ世界における呪詛板の研究』（課題番号 26257012） 2016 年度：700 千円

- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

地中海社会史研究、地中海交流史研究、地中海文書・碑文解析学A、ヨーロッパ社会史演習B、ヨーロッパ史総合演習A・B、卒業論文指導A・B

②大学院

文化交流—日本と世界—、ギリシア・ラテン碑文解析学 B、ギリシア・ローマ史料解析学、特別研究指導 I・II（歴史文化学）

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	0	1	3

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学

図書館資料選定会議 人文・社会科学系専門部会、環境安全センター運営委員会

- (2) 部局

教務委員会、衛生管理者、情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員

広島史学研究会、広島西洋史学研究会

- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

- (3) 国際・国内学術大会主催

1. 国際講演会 The Stratory for Archaeological Excavations in Lebanon: Beirut and Tyre (レバノンにおける考古学的発掘調査の戦略: ベイルートとティール)、広島大学文学部 2016 年 10 月 7 日、講演者 Nader Siklaoui 氏 (レバノン文化省考古総局研究員・考古学)

- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 前野弘志、高校訪問模擬授業、2016.7.7、広島皆実高校

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等

1. 13世紀後半ビジュアルのテンブル騎士団バイリアにおける定住・流通・空間編成、2016年度史学研究会大会、2016年7月30日、広島大学

- (5) 外部資金の獲得（代表者のみ）

科学研究費補助金基盤研究（C）『中世盛期スペイン東部における「辺境」と入植運動の空間編成論的研究』（課題番号 24520822） 2016年度：600千円

- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

教養ゼミ、西洋史学入門、ヨーロッパ海域システム研究、異文化交流史研究(西洋史)、都市史料論演習A、ヨーロッパ文化史演習B、卒業論文指導A・B

②大学院

文化交流—日本と世界—、異文化交流史研究、西洋中世年代記解析学A・B、西洋中世文化史文書研究A・B、特別研究指導I（歴史文化学）

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	1	2	10

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学
- (2) 部局

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員

国立民族学博物館共同研究員、広島史学研究会評議員、中国四国歴史学地理学協会事務局委員

- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員
- (3) 国際・国内学術大会主催
- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 足立孝、高校訪問模擬授業、2016.9.27、広島高校

2. 足立孝、マグナ・カルタと封建社会～創られた歴史的価値～、広島大学講座「地域アカデミー2016」、2016.11.12、広島県立図書

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. 有元伸子、推定・永代美知代作「新夫人の打明話」の描く結婚生活—〈別れる事情〉と花袋「縁」、花袋研究学会々誌 Vol.33、pp.1-10、2016.6.30、査読無
2. 有元伸子、三島由紀夫へ、三島由紀夫から—アダプテーション、ジェンダー、クィア、『混沌と抗戦 三島由紀夫と日本、そして世界』(水声社)、pp.255-262、2016.11.25、査読無
3. 有元伸子・板倉大貴・萬田慶太・熊尾紗耶、〈資料翻刻〉永代美知代「デツカンシヨ」(2)、内海文化研究紀要 Vol.45、pp.63-84、2017.3.31、査読無
4. 有元伸子・板倉大貴・萬田慶太・熊尾紗耶、永代美知代「デツカンシヨ」解説—夏目漱石の後任一高校教授・岡田實麿にみる近代日本、表現技術研究 Vol.12、pp.1-12、2017.3.31、査読無

(3) その他の執筆

1. 有元伸子、すべてはつながっている、『被爆70年ジェンダー・フォーラム in 広島「全記録」—ヒロシマという視座の可能性をひらく』(ひろしま女性学研究所)、pp.492-494、2016.11.25

(4) 研究発表・講演等

1. 有元伸子、三島由紀夫文学とクィア・アダプテーション、日本近代文学会 11 月例会(特集:言葉と被傷性—クィア・スタディーズの現在と文学研究)、2016年11月26日、日本近代文学会、成蹊大学(東京都)

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

科学研究費補助金基盤研究(C)『広島の女性作家・岡田(永代)美知代に関する基礎的および総合的研究』(課題番号 26370238) 2016 年度:800 千円

(6) その他特筆できる研究業績

ホームページ「広島の女性作家・岡田(永代)美知代」の作成・公開(2017.3.3)

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/okadamiichiyo/>

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

日本文学語学入門、現代文学概説、現代文学研究法、現代文学演習 I・II、日本文学特別演習 G・H、日本文学演習、卒業論文指導 A・B

②大学院

特別研究指導 I・II (日本・中国文学語学)、日中言語文化交流論 B、日本近現代文学注釈研究 A・B

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	2	4	7	7

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

ダイバーシティ研究センター運営委員会

(2) 部局

講座主任

評価委員会

内海文化研究施設運営委員会

情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

日本近代文学会評議員

昭和文学会幹事

日本文学協会委員選考委員

広島大学国語国文学会代表委員・編集委員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

広島市文化財団市民文芸作品募集事業審査員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. 大田南畝編『ひともと草』試注(十四) 一米人「ひゝないち」(上) 一、鯉城往来 Vol. 19, pp. 43-54、2016. 12. 30

2. 広島大学蔵近世文学書目録稿(十九) 一浄瑠璃(五) 一、鯉城往来 Vol. 19, pp. 105-118、2016. 12. 30

3. 成島信遍年譜稿(十六)、広島大学大学院文学研究科論集 Vol. 76、pp. 15-25、2016. 12. 25

4. 木曜午前二十五分間の口頭試問、日本文学研究 Vol. 52、pp. 11-13、2017. 1. 31

5. 山口県文書館蔵「近藤芳樹日記」翻刻(十二)、内海文化研究紀要 Vol. 45、p p. 49-61、2017. 3. 31

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. 田安文化圏の大名歌人たち、平成 28 年度歴史文化講演会、2016 年 12 月 4 日、柳川市教育委員会

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

科学研究費補助金基盤研究(C)『成島家を中心とする近世中後期幕臣文化圏の研究』(課題番号 26370239) 2016 年度: 700 千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

① 学部

近世文学演習I・II、日本文学特別演習C・D、日本文学演習、卒業論文指導A・B

② 大学院

特別研究指導I・II(日本・中国文学語学)、日本近世文学注釈研究A・B

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	1	1	10	2

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

教育研究評議会、大学院リーディングプログラム機構運営会議、研究推進機構会議、環境連絡会議、校友会理事、人文社会系評価指標検討WG

(2) 部局

研究科長、学部長、

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

国文学研究資料館国文学文献資料調査員、日本近世文学会常任委員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

島根大学法文学部山陰研究プロジェクト客員研究員、

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

近世の和歌と俳諧、歴史楽会、2016.年1月16日、東広島市役所

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. 『巖嶋御縁起』(架蔵 C 本) の本文について一巖嶋神社蔵本と同系統の一伝本として一、広島大学大学院文学研究科論集 Vol. 76、pp. 27-45、2016. 12. 31、査読無

2. 今川了俊『巖嶋詣日記』一架蔵本の翻刻と通釈一、巖嶋研究 Vol. 13、pp. 25-43、2017. 3. 31、査読無

3. 岩国市中央図書館所蔵和装図書目録稿(6)一文学の部(後半)、補遺一、内海文化研究紀要 Vol. 45、pp. 1-22、2017. 3. 31、査読無

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

科学研究費補助金基盤研究(C)『岩国市に伝存する和漢古典籍の総合的調査研究一分類総合目録の作成に向けて一』(課題番号 16K02367) 2016 年度: 500 千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

① 学部

教養ゼミ、古代中世文学概説、古代中世文学研究法、古代中世文学演習 I・II、日本文学特別演習 A・B、日本文学演習、卒業論文指導 A・B

② 大学院

特別研究指導 I・II(日本・中国文学語学)、日本古代文学注釈研究 A・B

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	1	0	5	8	8

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

図書館運営戦略会議、図書館資料選定会議 人文・社会科学系専門部会、広島大学出版会運営会議

(2) 部局

分野世話教員

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

国文学研究資料館国文学文献資料調査員、中古文学会委員、全国大学国語国文学会委員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

1. 広島大学文学研究科附属内海文化研究施設、第 36 回季例会・公開講演会、「芸州厳島ゆかりの人物と薫物-受け継がれる王朝のみやび-」講師:広島女学院大学総合研究所客員研究員 田中圭子

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 妹尾好信、『和泉式部日記』の不思議、広島大学大学院文学研究科第14回「文藝学校」講演会、2016.7.18、本の学校・今井書店グループ

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等
- (5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

科学研究費補助金基盤研究(C)『訓点語彙の意味論的研究一文脈付き訓点語彙コーパスの作成一』
(課題番号 26370539) 2016 年度:700 千円

- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

日本語学史、日本語史、古典語演習I・II、日本語学特別演習 A・B、卒業論文指導A・B

②大学院

特別研究指導I・II(日本・中国文学語学)、漢文訓読語史研究 A・B、特定課題研究

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	2	0	0

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学
- (2) 部局

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員
- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員
- (3) 国際・国内学術大会主催
- (4) 公開講座・各種講演会等

(平成 28 年 10 月 1 日着任)

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
 1. 戦後台湾の日本語文学—黄霊芝「自選百句」の表現—、表現技術研究 Vol.12、pp.19-34、2017.3、査読無
 2. 戦後台湾の日本語小説・黄霊芝「蟹」論—乞食に託された自画像—、日本近代文学 Vol.94、pp.123-135、2016.5、査読有
- (3) その他の執筆
 1. 新刊紹介・「日本近代文学会関西支部編『作家／作者とは何か テキスト・教室・サブカルチャー』」、昭和文学研究 Vol.74、pp.233、2017.3、査読無
 2. 印象記・特集「戦後」再考—〈白樺派〉という視座から—、有島武郎研究会会報 Vol. 58、pp.7-8、2016.6、査読無
- (4) 研究発表・講演等
 1. 戦後台湾の俳人・黄霊芝の俳句観—「自選百句」を中心に—、台日「文学と歌謡」国際学術検討会、2016 年 6 月 4 日、国立台湾文学館(台湾)
 2. 戦後台湾の日本語文学—黄霊芝「自選百句」の方法—、広島芸術学会研究例会、2016 年 12 月 17 日、サテライトキャンパス広島(広島県)
- (5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

科学研究費補助金基盤研究(C)『ポストコロニアル台湾の日本語作家・黄霊芝に関する総体的研究』(課題番号 26370243) 2016 年度:700 千円
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当
 - ①学部

近代文学概説、近代文学演習II、日本文学特別演習F、卒業論文指導B
 - ②大学院

特別研究指導I・II(日本・中国文学語学)、日本近現代文学注釈研究D
- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	1	5	4

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学
- (2) 部局

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

昭和文学研究会編集委員、広島芸術学会幹事

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

1. 杜甫全詩訳注(三)、講談社、2016年9月

(2) 論文・分担執筆等

1. 何遜詩訳注(一)、中国学研究論集 Vol.34、pp.41-54、2016.4.30
2. 六朝樂府訳注(二十)―「出塞」三首一、中国中世文学研究 Vol.68、pp.42-67、2016.9.25
3. 六朝樂府訳注(二十一)―「出塞」二首・「入塞」二首・「折楊柳」一首一、中国中世文学研究 Vol.69、pp.94-114、2017.3.25

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

科学研究費補助金基盤研究(C)『言語実験の場としての六朝樂府に関する研究』(課題番号 26370410)
2016年度:200千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

中国文学語学入門、中国語史、中国古典散文演習、中国古典韻文演習、中国語学演習A・B、中国文学特別演習C・D、卒業論文指導A・B

②大学院

中国文字学研究A・B、中国語学演習A・B・C・D、特別研究指導I・II(日本・中国文学語学)、日中言語文化交流論B

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	2	3	1

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

森戸高等教育学院3+1プログラム実施部会

(2) 部局

分野世話教員、教務委員会、情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

東方学会中国地区委員、中国中世文学学会会長

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等

(5) 外部資金の獲得（代表者のみ）

科学研究費補助金基盤研究（C）『「粗悪本」を中心とした中国通俗小説の出版および受容に関する研究』（課題番号 16K02589） 2016 年度：900 千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

教養ゼミ、現代中国語演習A・B、中国近世漢語演習A・B、中国近代漢語演習、中国文学特別演習E・F、卒業論文指導A・B

②大学院

漢語語彙語法演習 A・B・C・D、中国近世小説研究A・B、特別研究指導 I(日本・中国文学語学)、研究指導 IB[国際センター]

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	0	13	1

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

(2) 部局

広報・社会連携委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

中国中世文学会運営委員(2016 年度)

広島中国学会編集委員長(2016 年度)

中国古典小説研究会運営委員(中国四国地区代表)(2016 年度)

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

1. 白居易研究年報第 17 号 特集 書蹟と絵畫、勉誠出版、2016 年 12 月 (主編)
2. 生活と文化の歴史学 9 学芸と文芸、竹林舎、2016 年 8 月 (共著)

(2) 論文・分担執筆等

1. 『管見抄白氏文集』の発見経緯とその奥書に関する考釈—宗尊親王と石清水宮田中坊との関わり—、中国中世文學研究 Vol. 68、pp. 27-41、2016. 9、査読有
2. 『集注文選』翻字校点稿—卷七・卷八(上)—、中国学研究論集 Vol. 34、pp. 67-82、2016. 4、査読無
3. 尊円親王筆白氏詩卷の文献価値について—その書写底本をめぐる諸問題及び逸詩「看碁贈人」に関する考釈—、白居易研究年報 Vol. 17、pp. 182-203、2016. 12、査読有
4. 正倉院古文書所見漢籍書録及唐逸詩彙考、復旦大學中国古代文学研究中心二〇一六年中日日藏漢籍研討會論文集、pp. 127-147、2016. 12、査読無
5. 蕭該事蹟及其『文選音』小考—『集注文選』成書前史研究—、中国中世文学研究 Vol. 69、pp. 1-7、2017. 3、査読有

(3) その他の執筆

1. 王梵志詩集在日本—兼論山下憶良與杜甫的關係 (華訳、原著：静永健)、復旦大學中国古代文学研究中心二〇一六年中日日藏漢籍研討會論文集、pp. 17-27、2016. 12

(4) 研究発表・講演等

1. 正倉院古文書所見漢籍書録及唐逸詩彙考、復旦大學中国古代文学研究中心二〇一六年中日日藏漢籍研討會 (論文参加)、2016. 12. 17、中国復旦大学

(5) 外部資金の獲得 (代表者のみ)

科学研究費補助金基盤研究 (C) 『日本現存の旧鈔本を中心とする文選資料群に関する総合的研究』 (課題番号 16K02588) 2016 年度 : 900 千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

① 学部

中国文学講読、中国文学研究、中国近世文学演習 A・B、中国現代文学演習、卒業論文指導 A・B、ベーシック中国語 I・II・III [教養教育]

② 大学院

中国古代中世散文演習 A・B・C・D、特別研究指導 I・II (日本・中国文学語学)、日中言語文化交流論 B

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	0	4	0

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学
- (2) 部局

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンターウェブサイト多言語化監修者

白居易研究年報編輯委員

中国中世文学会運営委員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 海に浮かぶ観音の聖地—普陀洛伽山と巖島神社—、東広島歴史楽会、2016.11.12、東広島市民協働センター

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. サリンジャーと戦争、英語英文學研究 Vol. 61、pp. 1-16、2017. 3

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. J.D. Salinger and World War II, the 33rd International Conference on Psychology and the Arts, 2016. 7. 1, The PsyArt Foundation

(5) 外部資金の獲得 (代表者のみ)

科学研究費補助金基盤研究 (C) 『アメリカ文学における平和への戦略——第二次世界大戦がもたらした文学的影響』(課題番号 15K02340) 2016 年度 : 600 千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

① 学部

英米文学語学入門、エスニック文学講義、現代アメリカ文学演習、卒業論文指導 A・B

② 大学院

欧米文学作品研究概説、現代アメリカ文学演習 A・B、エスニック文学演習 A・B、アメリカ文学特殊講義 A・B、アメリカ小説作品研究演習 A・B、特別研究指導 I・II (欧米文学語学・言語学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	3	0	0	2	4

(3) その他特筆できる教育業績

1. 博士後期学生の国際学会での発表(3件)、全国大会発表(1件)

2. 博士後期学生の英語論文(3件)、日本語論文(1件)

3. 大学運営

(1) 全学

(2) 部局

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

1. 2016 年 6 月 11 日、12 日、中四国アメリカ文学学会会長として、中四国アメリカ文学学会大会を広島経済大学にて開催。

2. 2016年10月1日、2日、日本アメリカ文学会中四国支部長として、日本アメリカ文学会大会を岡山ノートルダム清心女子大学にて開催。

3. 2016年12月3日、中四国アメリカ文学会会長として、中四国アメリカ文学会冬季大会を愛媛大学にて開催。

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 2016年10月5日、広島大学大学院文学研究科にて、アメリカ文学特別講演会開催。特別講師 Andrew Gordon 博士(フロリダ大学名誉教授)招聘。題目「*To Kill a Mockingbird* 『アラバマ物語』(映画と原作について)」

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等
- (5) 外部資金の獲得（代表者のみ）

科学研究費補助金基盤研究（C）『自己保存と自己実現の修辞—アンドリュー・マーヴェルの敵と友』（課題番号 16K02450） 2016 年度：700 千円

- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

イギリス文学史講義 A・B、イギリス戯曲演習、イギリス詩文学演習 A・B、卒業論文指導A・B

②大学院

欧米文学作品研究概説、イギリス戯曲文学演習 A・B、特別研究指導 I・II（欧米文学語学・言語学）

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	3	1	2	2

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学

短期留学交流部会、英語圏ユニット連絡役

- (2) 部局

分野世話教員

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員

日本英文学会評議員、日本英文学会学術雑誌編集委員、日本英文学会中国四国支部副支部会長

- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

- (3) 国際・国内学術大会主催

- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等

1. David Vallins, “German Romanticism, Modernism, and the Orient”, 2016年7月17日、
 東京大学（東京都）

- (5) 外部資金の獲得（代表者のみ）
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

英語圏文学講義、英語表現II(英会話)、英語表現演習 II (クリエイティブ・ライティング)、英語圏文学演習、卒業論文指導A・B、コミュニケーション IA・II A[教養教育]

②大学院

世界英語圏文学批評演習A・B、英語圏文学作品演習A・B、英語圏文学作品研究演習A・B、英語圏詩文学作品演習A・B、特別研究指導I・II (欧米文学語学・言語学)

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	0	0	1

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学
- (2) 部局

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員

2018年7月、東京大学にて開催予定の“Romantic Regenerations”学会の運営委員

- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員
- (3) 国際・国内学術大会主催
- (4) 公開講座・各種講演会等

1. Leader of Literary Reading Circle for High-School teachers in Hiroshima

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
 - 1. 日本人がフォークナーを研究するということ、フォークナーVol.18、pp.95-107、2016.4
 - 2. Faulkner and Contemporary Filmmakers: Quentin Tarantino, Alejandro González Iñárritu, and Guillermo Arriaga, 英語英文學研究 Vol.61, pp.17-28, 2017.3
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等
- (5) 外部資金の獲得(代表者のみ)
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当
 - ①学部
 - 比較文化 A・B、アメリカ文学史講義、アメリカ文学演習、近代アメリカ文学演習、卒業論文指導A・B、文学・語学の世界[教養教育]
 - ②大学院
 - 欧米文学作品研究概説、アメリカ小説作品演習 A・B、アメリカ文学特殊講義 A・B、アメリカ小説作品研究演習 A・B、近代アメリカ文学演習A・B、特別研究指導I・II (欧米文学語学・言語学)
- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	3	2	3	4

- (3) その他特筆できる教育業績
 - 日本学術振興会特別研究員受入:1名

3. 大学運営

- (1) 全学
- (2) 部局

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員
 - 日本アメリカ文学会代議員、日本ウィリアム・フォークナー協会評議員、中・四国アメリカ文学会事務局長、日本英文学会中国四国支部理事、中・四国アメリカ学会監事
- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員
- (3) 国際・国内学術大会主催
- (4) 公開講座・各種講演会等
 - 1. 大地真介、高校訪問模擬授業、2016.7.13、基町高校

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等

1. 遷延か、遷延でないか、それが問題か——ハムレット変奏、広島シェイクスピアと現代作家の会、2016年9月4日

- (5) 外部資金の獲得（代表者のみ）
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

イギリス小説講義、英文学批評講義、英語表現演習 I（英作文）、イギリス小説文学演習 A・B、卒業論文指導A・B

②大学院

イギリス小説作品研究演習 A・B、イギリス小説作品演習 A・B、特別研究指導 I(欧米文学語学・言語学)

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	1	2	2

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学

人文社会系学術雑誌選定のための作業部会

- (2) 部局

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員
- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員
- (3) 国際・国内学術大会主催
- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

- 『ヘンリー・ヴォーンと賢者の石』、金星堂、2016

(2) 論文・分担執筆等

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

- ‘Spiritual Magnets and Literature in Early Modern England’、2016、広島大学

(5) 外部資金の獲得（代表者のみ）

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

比較文化 A・B・C、現代英語演習、アメリカ詩文学演習 A・B

②大学院

欧米文学作品研究概説、イギリス詩文学作品演習 A・B、イギリス詩文学作品研究演習 A・B

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	0	0	0

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

(2) 部局

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

1. 豊田昌倫・堀正広・今林修(編)『英語のスタイル: 教えるための文体論入門』、研究社: 東京、2017.3

(2) 論文・分担執筆等

2. 今林修、「英語英文学研究と英語教育」, *Queries* No. 49, 49-51, 2016

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. 今林修、Panel Discussion on “A History of English Expression”、広島英語研究会 11 月例会、2016.11.26

2. 今林修、榊井迪夫博士と「英語表現史」、広島英語研究会 12 月例会、2016.12.17

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

科学研究費補助金基盤研究(C)『TEI による次世代英文学アーカイブの構築』(課題番号 16K02492)

2016 年度: 1,100 千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

① 学部

教養ゼミ、英語文体論、英語音韻論、近代英語演習 B、卒業論文指導 A・B

② 大学院

英語学概論 A・B、英語学理論演習 A、近代英語作品研究演習 A、英語学特殊講義 A・B、特別研究指導

I・II (欧米文学語学・言語学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	3	1	1	12

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

グローバル化推進室会議, 外国語教育研究センター運営委員会, 全学留学生等支援部会

(2) 部局

研究科長補佐(教務・学生・入試担当), 教務委員会委員長, 分野世話教員

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

日本英文学会中国四国支部理事

日本英文学会中国四国支部学会誌編集委員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4)公開講座・各種講演会等

- 1.今林修、広島大学説明会、2016.6.19、広島国際会議場
- 2.今林修、英語の歴史は面白い、広島大学大学院文学研究科第14回「文藝学校」講演会、2016.7.18、本の学校・今井書店グループ
- 3.今林修、グローバル社会を考える、2016.10.9、海田町福祉センター
- 4.今林修、『はらぺこあおむし』を英語で読む、2016.10.18、北広島町社会福祉センター

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. The Tale of Melibee の ouen について、柳瀬陽介・西原貴之編『言葉で広がる知性と感性の世界—英語・英語教育の新地平を探る—』広島：溪水社、pp.23-31、2016.5
2. Le Livre de Mellibee et Prudence と The Tale of Melibee, 日本英文学会第 88 回大会 Proceedings (付 2015 年度支部大会 Proceedings), pp.89-90, 2016.9
3. チョーサーの感情表現:herte を中心に、日本英文学会第 88 回大会 Proceedings (付 2015 年度支部大会 Proceedings)、pp.277-278、2016.9
4. Emotional Expression in Chaucer: With Special Reference to "herte", 英語英文學研究 Vol.61, pp.69-84, 2017.3

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. 「Le Livre de Mellibee et Prudence と The Tale of Melibee」、日本英文学会第 88 回全国大会(於 京都大学)シンポジウム「Chaucer とヨーロッパ大陸の影響」(司会:地村彰之、発表者:西村政人、大野英志、浅香佳子、笹本長敬)、2016 年 5 月、
2. The Manuscripts and Editions of "The Canterbury Tales": Textual Variations and Readings、国際チョーサー学会第 20 回大会、2016 年 7 月、ロンドン
3. The Use of 'lef' in Chaucer, Hiroshima Seminar on Historical English Syntax, 2016.12, 広島

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

比較文化 A・B・C、英文法、英語史、近代英語演習 A、中期英語演習、卒業論文指導 A・B

②大学院

英語学概論 A・B、中期英語概論 A、中期英語作品研究演習 A、英語学特殊講義 A・B、特別研究指導 I・II (欧米文学語学・言語学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	0	4	5

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

人文社会系学術雑誌選定のための作業部会

(2) 部局

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

日本中世英語英文学会評議員・編集委員

日本中世英語英文学会西支部監査

日本英文学会中国四国支部理事・編集委員

英語史研究会運営委員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. カロリーネ・ノイバー座の旅と啓蒙 ―北・中部ドイツにおける興行と『序幕』を例に、「旅と啓蒙 ―近代黎明期のドイツ文学における旅の表象とその変遷―」(日本独文学会研究叢書)Vol.119、pp.19-33、2016.10.22

(3) その他の執筆

1. 「ドイツ文学、広島、良寛さん」、柏中・柏高同窓会紙「怒涛」第89号、3頁、2016.7.15

(4) 研究発表・講演等

1. Theaterdisziplin und Aufklärung in der Idylle: Das Schäferfest oder die Herbstfreude von Caroline Neuber, Asiatische Germanistentagung 2016 Seoul. Germanistik in Zeiten des großen Wandels – Tradition, Identität, Orientierung. Chung-Ang University, Korea., 2016.8.25, Korean Society for German Language and Literature, Seoul in Korea

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

ドイツ文学史A・B、ドイツ文学基礎演習 A・B、ドイツ語圏文学語学発展演習 A・B・C・D、ドイツ近現代文学演習A・B・C・D、ドイツ文学理論演習A、卒業論文指導A・B、ドイツ語科教育方法論

②大学院

欧米文学作品研究概説、ドイツ語圏文化論演習A、ドイツ文学発展演習B、特別研究指導I・II (欧米文学語学・言語学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	3	4	4

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

施設マネジメント委員会

(2) 部局

講座主任、分野世話教員、評価委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

日本独文学会中国四国支部「ドイツ文学論集 49号」編集委員長(2016年度)

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. Vortrag vom Prof. Dr. Hendrik Birus、広島独文学会、世話人 2016.4.1、広島大学

2. Vortrag von Frau Prof. Dr. Nicole Marx、広島独文学会、世話人 2017.3.22、広島大学

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

<研究書>

- Federmair, Leopold : Musils langer Schatten., Klever, 2016

<文学作品>

- Federmair, Leopold: Musils langer Schatten. Wien: Klever 2016

(2) 論文・分担執筆等

<論文>

- Federmair, Leopold: Die Stimme der Zikaden, in: manuskripte 212 (2016), S. 153-158 [über Christoph Ransmayr, Ocatvio Paz, Matsuo Basho, Junichiro Tanizaki, Lafcadio Hearn], 査読無

- Federmair, Leopold: Symmetrie und/oder Entropie? Zu Walter Fantas Rekonstruktion der Finali von Musils "Mann ohne Eigenschaften", in: Weimarer Beiträge 2 (2016), S. 292-303, 査読有

- Federmair, Leopold: Der Möglichkeitsroman und die Langsamkeit des Autors. Über die Schwierigkeit, mit der Reflexion über das Ende des „Mann ohne Eigenschaften“ zu einem Ende zu kommen, in: Sprachkunst 45 (2014), S. 97-114 [erst 2016 erschienen], 査読無

- Federmair, Leopold: Österreichische Literatur im Zeitalter der Globalisierung, in: manuskripte 215 (2017), S. 143-154, 査読無

<分担執筆、共約>

- Federmair, Leopold: Vom Schwinden der Sinne. Neue japanische Prosa, in: Literatur und Kritik 509/510 (2016), S. 21-74 [darin die Übersetzung einer Erzählung von Hiroko Oyamada, gemeinsam mit Chikako Kitagawa angefertigt], 査読無

- Federmair, Leopold: Literatur aus dem mexikanischen Norden, in: Lichtungen 148 (2016). S. 88-131 [herausgegeben gemeinsam mit Héctor Orestes Aguilar], 査読無

(3) その他の執筆

<エッセイ>

- Federmair, Leopold: Warum ich keine Literaturkritik mehr schreibe, in: Lichtungen 147 (2016), S. 140-146

- Federmair, Leopold: Kleine Ökonomie der Geschmacksbildung, in: Neue Zürcher Zeitung, 24.6.2016

- Federmair, Leopold: Ein spätes Geschenk. Über José Emilio Pacheco,

<http://www.fixpoetry.com/feuilleton/essays/leopold-federmair/ein-spaetes-geschenk>

- Federmair, Leopold: Korrespondenz mit Reto Ziegler, in: Einfache Frage: Was ist gute Literatur? Acht komplexe Korrespondenzen. Hrsg. v. Thomas Eder u. a. Wien: Sonderzahl 2016, S. 56-106

- Federmair, Leopold: Die Schafe des Erasmus, in: Neue Zürcher Zeitung, 27.3.2017

- Federmair, Leopold: Auslöschung, in: Lichtungen 149 (2017), S. 153-160

(4) 研究発表・講演等

- Federmair, Leopold: Diskussionsbeitrag beim Symposium „Was ist gute Literatur?“ des Kunstvereins Wien, Alte Schmiede, September 2016

- Federmairf, Leopold: Präsentation der japanischen Autoren Hitonari Tsuji und Hiroko Oyamada beim Festival „Literatur in Herbst“ (Literatur aus Japan) in Wien, Odeon-Theater, November 2016
- Federmairf, Leopold: Vortrag über „Transversale Ästhetik“ bei der Jahrestagung der spanischen Goethegesellschaft in Oviedo, März 2017
- Federmairf, Leopold: Vorträge über verschiedene Themen sowie Seminar in Spanien an den Universitäten Sevilla und Zaragoza. Außerdem in einer Buchhandlung in Madrid, März 2017

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

ドイツ語会話基礎演習A・B、ドイツ語圏言語文化演習 A・B・C・D、卒業論文指導A・B、ベーシック・ドイツ語 I・II [教養教育]、ドイツ語中級会話演習 I・II [総合科学部]、ドイツ語上級会話演習 I・II [総合科学部]

②大学院

ドイツ語圏言語文化演習C・D、特別研究指導 I・II (欧米文学語学・言語学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	2	2	2

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

(2) 部局

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. 現代ドイツ語の時事テキストにおける冒頭部分の動詞形式について一文章展開とどの程度関連があるのか、統計数理研究所共同研究リポート Vol. 373/374, pp. 17-30, 2017. 3. 15

2. 文章読解におけるキーワード・トピックセンテンスの理解と要約文作成力との関係、ドイツ語教育 Vol. 21, pp. 45-62, 2017. 3. 20

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

(5) 外部資金の獲得 (代表者のみ)

科学研究費補助金基盤研究 (C) 『現代ドイツ語の書き言葉における現在完了形の使用実態に関する計量的研究』 (課題番号 16K02678) 2016 年度 : 1, 100 千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

① 学部

ドイツ文学語学入門、比較文化 A・B・C、ドイツ語学講義 A・B、ドイツ近現代語学演習 A・B・C・D、ドイツ語学発展演習 A・B・C・D、ドイツ語学理論演習 A・B、卒業論文指導 A・B

② 大学院

近現代ドイツ語学演習 C・D、特別研究指導 I (欧米文学語学・言語学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	0	5	0

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

(2) 部局

情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

日本独文学会中国四国支部編集委員・地区幹事

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 今道晴彦、高校訪問模擬授業、2016.10.20、広高校

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等

- 1. 古川昌文：『訴訟』の予言的性格について、カフカ研究会、2016. 9. 7、北九州市（福岡県）
- 2. 古川昌文：カフカは自分を描いたのか、社会を描いたのか、広島独文学研究発表会 2016. 12. 10、広島大学(広島県)
- 3. 古川昌文：カフカの書き方をめぐって、カフカ研究会、2017. 3. 27、大分大学（大分県）
- (5) 外部資金の獲得（代表者のみ）
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

教養ゼミ、ドイツ文学講義、ドイツ短編演習 A・B、ドイツ文学理論演習B

②大学院

ドイツ小説演習 A・B

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	0	0	0

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学
- (2) 部局

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員

日本独文学会中国四国支部編集委員

広島独文学会編集長

- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員
- (3) 国際・国内学術大会主催
- (4) 公開講座・各種講演会等

- 1. Dietmar Rösler 教授講演会(広島独文学会主催)、2017. 4. 1. 広島大学
- 2. 古川昌文、高校訪問模擬授業、2016.7.15、安佐北高校
- 3. Nicole Marx 教授講演会(広島独文学会主催)、2017. 3. 22、広島大学

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. 商業的成功と文学的成功 ゴッテ『居酒屋』(1876-1877)の連載と書籍版の出版をめぐる表現技術研究 Vol.12, pp.1-16, 2017.3.31

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. 大衆小説研究の現在、日本フランス語フランス文学会 2016年度春季大会ワークショップ(コーディネーター・司会・パネリスト)、2016年5月29日、東京

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

比較文化 A・B・C、教養ゼミ、フランス文学語学入門、フランス文学史A、フランス文学講義A・B、フランス文学基礎演習 I・II、フランス語学特別演習A・B、近代フランス文学演習A・B、卒業論文指導A・B、フランス語科教材論、フランス語教育学概論、フランス語科教育法

②大学院

欧米文学作品研究概説、フランス文芸研究A、フランス文芸批評研究A、近現代フランス文学作品研究演習 A、近現代フランス文芸批評演習 A、近現代フランス小説研究 A、フランス文学テーマ研究 A、特別研究指導 I・II (欧米文学語学・言語学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	2	4	1

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

(2) 部局

分野世話教員、教務委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

日本フランス語フランス文学会中国四国支部会誌編集委員長

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等

1. Soigner la progression : une clé pour entretenir la motivation dans l'apprentissage du FLE en milieu universitaire, 広島大学大学院文学研究科論集 Voi.76, pp.41-64, 2016.12
 2. Enseigner le français comme seconde langue étrangère : de la nécessité de rationaliser un apprentissage court, 広島大学フランス語文学研究会 Vol.35, pp.61-88, 2016

- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等

1. Comment rationaliser l'enseignement du FLE pour des débutants ?, 広島大学フランス文学研究会, 2016年7月30日, 広島

- (5) 外部資金の獲得(代表者のみ)
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

フランス語会話 A・B、フランス語コミュニケーション A・B、
 フランス文化論演習 A・B、日仏比較文化論演習 A・B、日仏比較文化論演習 B、卒業論文指導 A・B、イン
 テンシブ・フランス語 IA・II A[教養教育]、アドバンスト・フランス語 I・II [教養教育]

②大学院

フランス語表現法演習 A・C、フランス文化論演習 A・C、特別研究指導 I(欧米文学語学・言語学)

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	1	2	0

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学
- (2) 部局

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員
- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員
- (3) 国際・国内学術大会主催
- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等
- (5) 外部資金の獲得（代表者のみ）
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

フランス語作文A・B、フランス語中級文法A・B、文学・語学の世界[教養教育]

②大学院

フランス文学語学特別研究演習 A

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	0	0	0

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学

- (2) 部局

情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員

- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

- (3) 国際・国内学術大会主催

- (4) 公開講座・各種講演会等

- 1. 奥村真理子、高校訪問模擬授業、2016.7.7、美鈴が丘高校

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. 古フランス語における付加形容詞の位置と韻律上の特徴、ロマンス語研究 Vol. 49, pp. 61-70、2016.5

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. フランス語語順構造シフトの過程に見られる一般言語学的特徴一節内基本語順の各構成要素 (S/V/O) 間に見られる言語作用を中心として、日本ロマンス語学会第 54 回大会、2016 年 5 月 22 日、福岡市

(5) 外部資金の獲得 (代表者のみ)

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

比較文化 A・B・C、教養ゼミ、言語学入門、一般言語学概説 A・B、一般言語学研究法 A・B、歴史言語学演習 A・B、歴史言語学発展演習 A・B、対照言語学演習 A・B、卒業論文指導 A・B

②大学院

言語研究法講義 IA・IIA、一般言語学演習 A、一般言語学特別演習 A、特別研究指導 I・II (欧米文学語学・言語学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	0	4	4

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

(2) 部局

分野世話教員

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

日本ロマンス語学会理事、西日本言語学会副会長

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 今田良信、高校訪問模擬授業、2016.11.10、広島観音高校

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

1. いつでもそばにイタリア語：単語×文法で身に付く 4500 語、朝日出版、2016 年

(2) 論文・分担執筆等

1. ロマンズ語におけるゲルマン語の通時的影響：10 世紀までのロマンズ語語彙と古英語、広島大学大学院文学研究科論集 Vol.76、pp.17-40、2016.12
2. The Diachronic Shift of Complement Clauses in Italian: The Establishment of Complementizers in the Verbs *sembrare* and *parere*, *ニダバ* Vol.46, pp.15-24, 2017.3.31

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. ロマンズ語語彙におけるゲルマン語の通時的影響、欧州学フォーラム2016(創立10周年記念専門研究者会議)、EU 中央ヨーロッパ研究会、2016 年 8 月 7 日、神戸
2. イタリア語における「繫辞+形容詞」非定形補文について、日本ロマンス語学会 第 54 回大会、2016 年 5 月 22 日、九州大学

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

対照言語学演習 A・B、言語学概説A・B、歴史言語学概説 A・B、歴史言語学研究法 A・B、一般言語学基礎演習 A・B、一般言語学演習 A・B、卒業論文指導A・B、国際課題研究[AIMS]

②大学院

言語研究法講義 IA・IIA、歴史・対照言語学演習A、歴史・対照言語学特別演習A、特別研究指導I・II(欧米文学語学・言語学)、研究指導 IB[国際センター]、論文講読[国際センター]

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	0	1	3

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

(2) 部局

広報・社会連携委員会、情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

西日本言語学会、運営委員長、西日本言語学会、査読・編集委員長

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

なし

(2) 論文・分担執筆等

1. 岡橋秀典、転換期の中山間地域問題と生活関連サービス、伊東維年編『グローバル時代の地域研究』、日本経済評論社、pp.267-281、2017年2月、査読無
2. 石川菜央・岡橋秀典・陳林、大学院分野融合型教育における現地研修の意義と課題—広島大学のたおやかリーディングプログラムを事例として—、E-journal GEO、vol.11-2、pp. 502-515、2017年3月、査読有

(3) その他の執筆

1. 岡橋秀典、総括（第32回シンポジウム「地方圏の未来を考える—ネクスト・ソサエティを求めて—」）、地理科学、vol.71-3、pp.176-178、2016年7月、査読無

(4) 研究発表・講演等

1. 大学院分野融合型教育における現地研修の意義と課題、2016年日本地理学会秋季学術大会、2016年9月29日、東北大学(宮城県)
2. Hidenori OKAHASHI、Area Studies and Geography: Case of Hiroshima University's Geographical Research on India、二国間交流事業セミナー(現代インドの「包摂的成長」にかかわる経済地理学的研究の推進)、2016年12月23日、広島大学
3. 岡橋秀典、インド・低開発州の経済成長と開発戦略、2017年日本地理学会春季学術大会、2017年3月29日、筑波大学(茨城県)

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

(6) その他特筆できる研究業績

第15回(平成28年度)学長表彰

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

地理学概論A、国土空間論(地理学)、地域学A(地誌学)、地理学野外実験、地理学野外演習、地域調査法演習、地理学研究法演習B・C、卒業論文指導A・B、地理・考古・文化財の世界[教養教育]

②大学院

応用地表圏システム研究、人文地理学基礎論演習B、世界地域システム論演習B、条件不利地域の地理学、地理学研究法A・B、地理学野外実験、地理学野外演習、特別研究指導I・II(地表圏システム学)、ワークショップ実習、博士論文研究基礎力審査[たおやかLP]、コースワーク[たおやかLP]、オンサイト・リサーチプロポーザル[たおやかLP]、eラーニングポートフォリオ[たおやかLP]

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	0	2	4

(3)その他特筆できる教育業績

広島大学LP たおやかで平和な共生社会創生プログラムを通じた大学院生の受入

3. 大学運営

(1)全学

総合博物館長、研究企画会議、教育質保証委員会、大学院リーディングプログラム機構運営会議、
現代インド研究センター運営委員会

(2)部局

教務委員会

4. 社会活動

(1)学術団体委員

日本学術振興会学術システム研究センター研究員、
公益社団法人日本地理学会監事
経済地理学会評議員
人文地理学会代議員
地理科学学会評議員

(2)国・地方自治体・財団・協会等委員

福山市史刊行委員会刊行委員

(3)国際・国内学術大会主催

(4)公開講座・各種講演会等

- 1.岡橋秀典、地域理解・地域振興と IYGU 日本の活動、日本学術会議主催学術フォーラム「持続可能な社会の実現に向けた 草の根活動の振興 - IYGU の試み」招待講演、2016年12月3日、日本学術会議
2. 文学研究科FD「人文学の方法とその教育」、「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」について、2016.4.18

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. Koji Okumura: Earthquake Geology of the April 14 and 16, 2016 Kumamoto Earthquakes, Proceedings of the 7th International INQUA Workshop on Paleoseismology, Active Tectonics and Archaeoseismology, Crestone Science Center Guidebook No. 12, 191–194.
2. Malik J. N., Sahoo S., Mohanty A., Naik S. P., and Okumura K.: Surface rupture of a Great Himalayan 1905 Kangra earthquake (Mw7.8), NW Himalaya, India, Proceedings of the 7th International INQUA Workshop on Paleoseismology, Active Tectonics and Archaeoseismology, Crestone Science Center Guidebook No. 12, 162–165.
3. Malik J. N., Naik S. P., Sahoo S., Okumura K., and Mohanty A.: Paleoseismic evidence of the CE 1505 (?) and CE 1803 earthquakes from the foothill zone of the Kumaon Himalaya along the Himalayan Frontal Thrust (HFT), India, Tectonophysics ,
<http://dx.doi.org/10.1016/j.tecto.2016.07.026>. 2016.7.27

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. Kumamoto Earthquake of April 16, 2016 in Japan, Seminar on the Kumamoto Earthquake of April 16, 2016 in Japan, 2016.4.28, Earth Science Department, Oxford University, Oxford, U.K.
2. The Kumamoto, JAPAN earthquakes of April 2016, Seminar on the Kumamoto Earthquake, 2016, 2016.5.3, Laboratoire de Tectonics, Institute de Physique du Globe, Paris, France.
3. 浜岡原子力発電所とその周辺の上盤プレート地殻内断層と地震, 2016. 5. 22 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 千葉市.
4. 第四紀研究の地震災害調査研究への取り組み, 2016. 5. 25 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 千葉市.
5. トルコ, カイセリ盆地南東縁におけるエルジエス断層の最近の活動, 2016. 5. 26 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 千葉市.
6. The Kumamoto, JAPAN earthquakes of April 2016, 7th International INQUA Workshop on Paleoseismology, Active Tectonics and Archaeoseismology, 2016.5.30, GEO-HAZ Consulting, Inc., Crestone, Colorado, U.S.A.
7. Motivation for High-resolution mapping: Kumamoto Earthquake sequence, prior geological works, and high resolution topography in Japan, Southern California Earthquake Center Summer School, 2016.7.26, Southern California Earthquake Center, Lake Arrowhead Resort, CA, U.S.A.
8. 熊本地震の概要, 日本原子力学会 2016 年秋の大会, 2016.9.8, 日本原子力学会, 久留米市
9. Kumamoto earthquake: a complex earthquake sequence with large strike-slip ruptures, Southern California Earthquake Center 2016 Annual Meeting, 2016.9.14, Southern California Earthquake Center, Palm Springs, CA, U.S.A.
10. Quaternary Activity of the Erciyes Fault Southeast of the Kayseri Basin, Turkey, American Geophysical Union 2016 Fall Meeting, Moscone Center, San Francisco, CA, U.S.A.

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

地理学入門、地理学概論B、地表変動論、地域学B(地誌学)、地理学野外実験、自然地域システム論演習B、地理学野外演習、地理学研究法演習B・C、卒業論文指導A・B

②大学院

応用地表圏システム研究、自然地理学特論演習 B、自然地域形成論演習 B、自然地域システム論研究、地理学研究法 A・B、地理学野外実験、地理学野外演習、特別研究指導 I・II(地表圏システム学)、(理学研究科)断層と地震, 地球史.

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	1	1	0

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

情報メディア教育研究センター運営委員会

(2) 部局

分野世話教員

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

日本地球惑星科学連合理事・評議員, 日本第四紀学会副会長・評議員, 日本活断層学会理事, 日本原子力学会・断層の活動性と工学的なリスク評価調査専門委員会委員, 土木学会・原子力土木委員会・断層活動性評価の高度化小委員会委員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

日本学術会議連携会員・INQUA 分科会委員長, 文部科学省研究開発局地震・防災研究課地震調査研究推進本部専門委員, 山口県原子力安全顧問, 山口県防災会議原子力防災対策専門部会委員, 石川県原子力安全専門委員会委員, 国際原子力機構・国際耐震安全センター科学委員,

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. TOMOZAWA Kazuo, Development and Spatial Dynamism of the Automobile Component Industry in India, *Journal of Urban and Regional Studies on Contemporary India*, Vol.3-1, pp.11-27, 2016.7 月, 査読無
2. 友澤和夫, 工業化と非正規化—デリー首都圏における自動車産業の請負労働市場を対象に—
経済地理学年報, Vol.62-2, pp.71-86, 2016 年 3 月, 査読有
3. TOMOZAWA Kazuo, Inclusive Growth in India and How Economic Geography Tackles it, *The International Seminar of Geography between Hiroshima University and University of Delhi 'Promoting Economic Geography Studies on "Inclusive Development" in Contemporary India'*, pp.150-167, 2016.12, 査読無
4. 友澤和夫, 福山市の産業集積と革新的企業, 伊東維年編『グローバル時代の地域研究』, 日本経済評論社, pp.47-63, 2017 年 2 月, 査読無

(3) その他の執筆

1. 文部科学省検定済教科書 高等学校地理歴史科用『新詳地理 B』, 帝国書院

(4) 研究発表・講演等

1. TOMOZAWA Kazuo, Inclusive Growth in India and How Economic Geography Tackles it, The Bilateral Seminar: Promoting Economic Geography Studies on 'Inclusive Growth' in Contemporary India, 2016.12.23, Hiroshima University (Higashihiroshima City)
2. 友澤和夫, デリー首都圏の工業労働市場—ハリヤーナー州最大の工業団地 IMT マネサールを事例に—, 2016 年度 HINDAS 第 3 回 研究集会, 2016 年 9 月 5 日, 広島大学(東広島市)
3. 友澤和夫ほか 3 名, デリー首都圏における工業労働市場の特性とワーカールの経済生活, 2017 年日本地理学会春季学術大会, 2017 年 3 月 28 日, 筑波大学(つくば市)

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

1. 科学研究費補助金基盤研究(A)(海外学術)『現代インドの経済空間構造とその形成メカニズム』(課題番号 26257012) 2016 年度: 7, 700 千円
2. 二国間交流事業 『現代インドの「包摂的成長」にかかわる経済地理学的研究の推進』, 2016 年度: 960 千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

地理学入門、人文地理学概論、社会経済地域論(地理学)、人文地理学情報処理実習、地理学野外実験、地理学野外演習、人文地理学基礎演習、地理学研究法演習A、地理学特別演習A・B、卒業論文指導A・B、地理・考古・文化財の世界[教養教育]

②大学院

人文地理学特論演習 B、グローバル経済地域論演習 B、現代インド地誌学、地理学野外実験、地理学野外演習、特別研究指導 I・II(地表圏システム学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	0	1	1	4

(3) その他特筆できる教育業績

広島大学 LP たおやかで平和な共生社会創生プログラムを通じた大学院生の受入

3. 大学運営

(1) 全学

広島大学現代インド研究センター長、
 広島大学 LP たおやかで平和な共生社会創生プログラム 文化創生コース主任および入試委員長、
 教育研究評議会(評議員)、評価委員会

(2) 部局

副研究科長(研究・社会連携担当)、評価委員会委員長

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

地理科学学会評議員・編集委員、経済地理学会評議員、人文地理学会代議員、日本地理学会代議員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

尾道市史編集委員会委員、尾道市史編集委員会専門部会(地理)部会長、福山市史刊行委員会刊行委員、

(3) 国際・国内学術大会主催

二国間交流事業セミナー:現代インドの「包摂的成長」にかかわる経済地理学的研究の推進、2016.12

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

(2) 論文・分担執筆等

1. UAV による空撮と SfM-MVS 解析による地表地震断層の地形モデル作成とその精度—2014 年 11 月長野県北部の地震を例に—, リモートセンシング学会誌 Vol.36, pp.107-116, 2016.4, 査読有
2. Application of UAV Photography to Refining the Slip Rate on the Pyramid Lake Fault Zone, Nevada, BULLETIN OF THE SEISMOLOGICAL SOCIETY OF AMERICA, Vol.2, pp,785-798, 2016.4
3. Surface fault ruptures associated with the 14 April foreshock (Mj 6.5) of the 2016 Kumamoto earthquake sequence, southwest Japan, EARTH PLANETS AND SPACE, 68:170, 2016.11.3, 査読有
4. 1:25,000 都市圏活断層図「鴻巣」, 国土地理院技術資料, D1-No.743, 2016.11
5. Geomorphic features of surface ruptures associated with the 2016 Kumamoto earthquake in and around the downtown of Kumamoto City, and implications on triggered slip along active faults, EARTH PLANETS AND SPACE, 69:26, 2017.2.2
6. アナグリフ画像による日本周辺の海底地すべりの判読と分布特性の検討, 海洋情報部研究報告, Vol.54, pp.1-16, 2017.3
7. 千島海溝南西部周辺の 3D 海底地形, 海洋情報部研究報告, Vol.54, pp.1-16, 2017.3
8. 1:25,000 都市圏活断層図「白馬岳・大町」(一部改訂版), 国土地理院技術資料, D1-No.765, 2017.3

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

1. 関東平野の第四紀後期の活構造図—数値標高モデルによる地形ステレオ画像の判読に基づく—, 地球惑星科学関連学会 2016 年連合大会, 2016.5.23, 日本地球惑星科学連合, 幕張メッセ
2. 2016 年熊本地震に伴う地表地震断層の分布とその特徴, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016.5.25, 日本地球惑星科学連合, 幕張メッセ
3. New Active Tectonic Map of the Kanto Plain Based on Interpretation of Topographic Anaglyphs Covering Inland and Seafloor, Derived Using a Detailed Digital Elevation Model, Asia Oceania Geosciences Society 2016, 2016.8.4, Asia Oceania Geosciences Society 2016
4. 地表地震断層と地殻変動—2014 年長野県北部の地震と 2016 年熊本地震を事例に—, 日本活断層学会 2016 年度秋季学術大会, 2016.10.29, 日本活断層学会, 法政大学
5. 熊本市街地付近の活断層と 2016 年熊本地震による地表変状, 日本活断層学会 2016 年度秋季学術大会, 2016.10.30, 日本活断層学会
6. Distribution of surface rupture associated the 2016 Kumamoto earthquake and its significance, American Geophysical Union Fall meeting 2016, 2016.12.2(招待講演)
7. 四国東部における中央構造線活断層帯の変位ベクトルと変位速度, 日本地理学会 2017 年春季学術大会, 2017.3.29, 日本地理学会, 筑波大学

(その他 9 件)

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

1. 科学研究費補助金基盤研究(C)『陸海を統合した詳細ステレオ画像による南西諸島とその周辺海域の変動地形学的研究』(課題番号 16K01221) 2016 年度:2,000 千円
2. 寄附金 応用地質株式会社 活断層調査研究 1,080 千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

① 学部

教養ゼミ、地理学入門、自然地理学概論、地理情報システム学、自然地理学実験、地理学野外実験、地理情報システム学実習、自然地域システム論演習A、地理学野外演習、地理学研究法演習A・B、地理学特別演習A・B、卒業論文指導A・B、地理・考古・文化財の世界[教養教育]

② 大学院

自然地理学基礎論演習B、地表変動論演習B、地表変動論研究、地理情報システム学講義、地理学野外実験、地理学野外演習、地理情報システム学演習、特別研究指導 I・II (地表圏システム学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	0	2	1

(3) その他特筆できる教育業績

広島大学 LP 放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラムを通じた大学院生の受入

3. 大学運営

(1) 全学

LP 放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム教育委員会

LP 放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム情報推進委員会

(2) 部局

情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

地理科学学会庶務専門委員会委員長, 一般社団法人日本活断層学会理事、一般社団法人日本活断層学会災害対応委員会委員長, 国土交通省国土地理院全国活断層帯情報整備検討委員会委員, 文部科学省研究開発局地震・防災研究課地震調査研究推進本部専門委員, 公益社団法人日本地球惑星科学連合プログラム委員,

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

徳島県活断層調査専門委員会委員, 財団法人地震予知総合研究振興会活断層の位置・形状検討委員会委員・空中写真判読ワーキンググループ委員, 尾道市史編集委員会専門部会(地理)委員

(3) 国際・国内学術大会主催 なし

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 広島県不動産鑑定士協会主催講演会, 広島地震災害, 自然災害について一顧発する大災害から何を学ぶかー, 2016 年 11 月 29 日, 広島
2. (公社)日本技術士会中国本部 応用理学部会主催の講演会, 熊本地震の地震断層と中国地方の活断層, 2016 年 9 月 17 日, 日本技術士会中国本部
3. 平成 28 年熊本地震と中国地方の活断層について学ぶ, 平成 28 年熊本地震を引き起こした地震断層と中国地方の活断層, 2016 年 7 月 25 日, 広島

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等
- (5) 外部資金の獲得(代表者のみ)
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

②大学院

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	0	0	0

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学
- (2) 部局

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員
- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員
- (3) 国際・国内学術大会主催
- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

1. 広島大学考古学研究室 50 周年論文集・文集、2016 年 12 月(編著)

(2) 論文・分担執筆等

1. 弥生時代手工業生産の複合化、広島大学考古学研究室 50 周年論文集・文集、pp.247-258、2016.12.31
2. 弥生時代鉄器文化の実態をめぐって、鉄の弥生時代(大阪府立弥生文化博物館開館 25 周年記念特別展図録)、Vol.58、pp.54-61、2016.4.23
3. Bronze-Hilted Iron Swords of Western Asia Held at the Department of Archaeology、Hiroshima University、HIROSHIMA UNIVERSITY、BULLETIN OF THE DEPARTMENT OF ARCHAEOLOGY、No.8、pp.1-31、2016.9.30

(3) その他の執筆

1. 佐田谷・佐田峠墳墓群発掘調査報告書 調査編(1)、平和印刷、2016 年

(4) 研究発表・講演等

1. 弥生墳丘墓から前方後円墳へ、第 24 回 安芸高田市地域振興事業団歴史講演会、2017 年 3 月 11 日、広島県安芸高田市・公益財団法人 安芸高田市地域振興事業団

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

1. 科学研究費補助金基盤研究(C)『弥生時代鍛造鉄器の生産と流通に関する考古学的研究』(課題番号 26370895)2016 年度:904 千円
2. 神石高原町委託研究費(帝釈峡遺跡群)2016 年度:346 千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

考古学入門、考古学基礎論B、考古学概説、考古学特別研究A、考古学基礎実習A・B・D、野外考古学実習B・C、考古学特別演習A・B、卒業論文指導A・B、地理・考古・文化財の世界[教養教育]

②大学院

世界考古学解析 A、アジア比較考古学演習 A、考古文献評論A、考古資料評論、考古学資料実習 A・B、特別研究指導 I・II (地表圏システム学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016 年度	0	0	0	1	6

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

(2) 部局

講座主任、分野世話教員、評価委員会、情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

考古学研究会監査

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

とっとり弥生の王国調査整備活用委員会、広島市文化財団埋蔵文化財発掘調査指導委員会、広島市文化財審議会委員、竹原市文化財保護委員会委員

(3) 国際・国内学術大会主催

1. たたら研究会兵庫大会(於、大手前大学史学研究所・淡路市五斗長垣内遺跡活用拠点施設・南あわじ市、2016年12月)
2. 景観研究の学際的アプローチ、景観研究の学際的アプローチ実行委員会、2016年11月

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

- (1) 著書・編著・訳書等
- (2) 論文・分担執筆等
- (3) その他の執筆
- (4) 研究発表・講演等

- 1. 日本仏教絵画史入門、デイドロ大学、2017年3月2日、パリ
- (5) 外部資金の獲得(代表者のみ)
- (6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

- (1) 授業担当

①学部

教養ゼミ、文化財学入門、日本美術史学応用研究、東洋美術史学基礎研究、総合文化財学基礎実習、総合文化財学応用実習、文化財取扱基礎実習、文化財取扱応用実習、日本美術史学基礎演習、東洋美術史学発展演習、日本美術史学特別演習、東洋美術史学特別演習、卒業論文指導A・B、地理・考古・文化財の世界[教養教育]

②大学院

有形文化財調査研究法、文化財保存修復調査研究演習A・B、特別研究指導I・II(地表圏システム学)

- (2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	1	2	0	2	2

- (3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

- (1) 全学

- (2) 部局

分野世話教員

4. 社会活動

- (1) 学術団体委員

- (2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

広島市文化財審議会委員、尾道市史編集委員会専門部会(文化財)委員、

- (3) 国際・国内学術大会主催

- (4) 公開講座・各種講演会等

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

1. 三浦正幸『城バイリンガルガイド SAMURAI CASTLE』小学館、2017年3月

(2) 論文・分担執筆等

(3) その他の執筆

1. 三浦正幸・中村泰朗・野中絢『江戸城天守～寛永度江戸城天守復元調査報告書』特定非営利活動法人江戸城天守を再建する会刊、2016年5月

(4) 研究発表・講演等

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

1. 寄付金(株フジヤマ)

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

文化財学入門、日本住宅史研究、城郭研究、総合文化財学基礎実習、総合文化財学応用実習、文化財取扱基礎実習、文化財取扱応用実習、古建築学演習、文化財保存学演習、古建築学特別演習、文化財保存学特別演習、卒業論文指導A・B、地理・考古・文化財の世界[教養教育]、

②大学院

文化財保存解析研究、文化財保存調査演習A・B、特別研究指導I・II(地表圏システム学)

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	2	2	2	1	3

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

(2) 部局

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

広島史学会理事

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

尾道市文化財保護委員会委員ほか、竹原市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員ほか、東広島市文化財保護審議会委員、愛媛県文化財保護審議会委員、福山市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員、府中市備後国府跡調査研究指導委員会委員、広島市文化財審議会委員ほか、史跡松山城跡整備検討専門委員、下関市文化財保護審議会会長、甲賀市水口岡山城跡調査委員会委員、国指定史跡津和野城跡整備検討委員会委員、史跡松代城跡整備専門家会議、福山開府400年・福山城

築城 400 年事業推進企画委員会委員、特別史跡名古屋城跡全体整備委員会委員、史跡上田城跡整備委員会委員、史跡諏訪原城跡整備委員会委員、史跡等妙寺跡整備委員会委員、史跡河後森城跡整備委員会委員、史跡赤穂城跡整備委員会委員、史跡岡山城跡整備委員会委員、市史跡岡崎城跡整備委員会委員、市史跡浜松城跡整備委員会委員、県史跡大洲城整備委員会委員ほか

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1. 「岡山城～天守・櫓・石垣から見える名城の真価」就実大学・就実短期大学図書館主催、図書館セミナー、2016 年 10 月 29 日
2. 「あなたの知らない岡崎城跡の魅力」岡崎市主催、歴史まちづくりシンポジウム基調講演、岡崎市りぶらホール、2016 年 12 月 8 日
3. 「熊本城天守・櫓」日本城郭協会主催、城EXPO2016 記念講演、パシフィコ横浜、2016 年 12 月 23 日
4. 「木造建築の最高到達点・名古屋城天守」愛知県建築技術支援センター主催、特別講演、2017 年 1 月 27 日

1. 研究活動

(1) 著書・編著・訳書等

- 『仏教的世界の教育論理—仏教と教育の接点—』、『法華経』「提婆達多品」第十二に対する大学生の「善知識」の理解、法蔵館、2016年12月3日

(2) 論文・分担執筆等

- 「スマトラ島パダン・ラワスの遺跡について」、『豊山教学大会紀要』第45号、ハンプル社、2017年3月31日

(3) その他の執筆

(4) 研究発表・講演等

- 古代インドネシア美術の研究、インドネシア・国立パダン大学 公開講演、2016年9月8日

(5) 外部資金の獲得(代表者のみ)

- 科学研究費補助金基盤研究(C)『スマトラ・マレー半島におけるシュリーヴィジャヤの美術史的調査研究』(課題番号15K02141) 2016年度:1,300千円
- 松尾聰、研究及び伝統的工芸品に関する教育に関する補助金、2016年度:1,000千円

(6) その他特筆できる研究業績

2. 教育活動

(1) 授業担当

①学部

文化財学入門、日本工芸史学応用研究、東洋工芸史学基礎研究、総合文化財学基礎実習、総合文化財学応用実習、文化財取扱基礎実習、文化財取扱応用実習、日本工芸史学基礎演習、東洋工芸史学基礎研究、東洋工芸史学発展演習、日本工芸史学特別演習、東洋工芸史学特別演習、日本工芸史学研究、卒業論文指導A・B、卒業論文、地理・考古・文化財の世界[教養教育]、博物館実習1(学内実習)【学芸員資格取得特定プログラム登録者用】[総合博物館]

②大学院

総合文化財調査研究法、総合文化財調査研究実習A・B、特別研究指導Ⅰ・Ⅱ(地表圏システム学)、最終試験、博物館実習1(学内実習)【編入生・大学院用】[総合博物館]、応用地表圏システム学研究、修士論文

(2) 博士論文・修士論文・卒業論文の審査

	博士論文		修士論文等		卒業論文
	主査	副査	主査	副査	主指導
2016年度	0	2	0	4	7

(3) その他特筆できる教育業績

3. 大学運営

(1) 全学

ものづくりプラザ管理運営委員会

(2) 部局

広報・社会連携委員会、情報セキュリティ組織委員会

4. 社会活動

(1) 学術団体委員

和文化教育学会理事

広島史学研究会評議員

日本仏教教育学会編集委員

中国四国歴史学地理学協会評議員

(2) 国・地方自治体・財団・協会等委員

広島県文化財保護審議会委員

庄原市文化財保護審議会委員

尾道市編集員会専門部会(文化財)委員

(3) 国際・国内学術大会主催

(4) 公開講座・各種講演会等

1.伊藤奈保子、 高校訪問模擬授業、2016年10月19日、 廿日市高校

2.伊藤奈保子、 工芸未来「工芸ワークショップ」宮島細工、ひろしま手技すご技再発見プロジェクト(広島大学文学研究科伊藤研究室)、2016年12月3日

3.伊藤奈保子、 工芸未来「工芸展覧会」、ひろしま手技すご技再発見プロジェクト(広島大学文学研究科伊藤研究室)、2016年12月8日～2017年1月18日

4.伊藤奈保子、 広島県民藝協会総会、「仏壇に観る広島の手仕事」、2017年2月19日